

## 銚田の十一面観音

銚田市

昔、銚田の川のほとりに仲の良い夫婦が住んでおりました。

妻は身体が弱く、長い間子どもに恵まれませんでした。が、三年間一日もかかさず観音さまにお祈りを続けていたところ、そのかいあってか子宝に恵まれました。

ある夜のこと、妻が夢の中で「川底をさがしてみよう」というお告げを聞きました。「ただの夢かもしれない」と妻は半信半疑でしたが、気になって仕方ありません。そこで、身重のため村人に頼んで川を探してもらったことにしました。

村人が網を投げるとすぐに手応えがありました。やっとのことで引き上げると、大きな厨子がかかっています。中から光を発しています。恐る恐る厨子を開いてみると、中には観音菩薩像が入っていました。



一同は大喜びで礼拝し、川のほとりに、まずは簡素なお堂を建てて納めることにしました。

「あれは夢ではなかったんだ」

信心深い妻は、お祈りを欠かしませんでした。すると、妻の身体はどんどん丈夫になり、無事に玉のような赤ちゃんを生むことができました。

「おかげさまで丈夫な身体になり、かわいい我が子に会うことができました」

それから不思議なことに、お堂の中から毎日読経の音が聞こえます。

ある日の晩、一人の童子がそこに現れ

「すぐにきれいな土地に草葺きのお堂を建て菩薩像を移し祀りなさい。そうすればさまざま願いが叶うでしょう」

と山の方を指さすとふっと消えてしまいました。

妻からこの話を聞いた夫と村人たちはこのお告げに従い、人里離れた山麓に立派なお堂を建てました。そして、いつからか「十一面観音」として人々に親しまれるようになったそうです。

〈参考文献〉常陸の伝説(藤田稔・著)



「運ぶ」を支え、地域社会を笑顔にする

**ISUZU 茨城いすゞ自動車株式会社**

本社 / 〒310-0063 水戸市五軒町1-2-5 ☎029-225-1215(大代) <https://www.ibaraki-isuzu.co.jp>